



おにぎり通信

2017年7月1日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、銀座・日比谷公園、茅場町、日本橋、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

今日、7月1日は環境庁が設置された日です。1971(昭和46)年のことです。水俣病が正式発見されてから14年。1970年に内閣公害対策本部が設置され、これを母体に環境庁(現環境省)が創設されました。

環境庁並びに環境庁を改組した環境省は、公害の防止や自然環境の保全を任務とした役所です。

温室効果ガスの排出抑制や原子力利用の安全確保、石綿による健康被害の救済など今日的な課題も多く、未来に快適な自然環境を残す環境省の役割は年々、大きくなっています。



<6月19日福祉行動報告> 2名参加されました。

Aさん(40代) 中央福祉事務所で通院を希望しました。

Bさん(60代) 中央福祉事務所で生活保護を申請しました。

次回の福祉行動：7月3日(月)

東京駅丸の内南口地下に朝8時30分までに集合してください。

車輪の前に「おにぎり通信」を持った者が待機していますので、声をおかけください。

病院に行きたい方や、体を休めたい方と一緒に福祉事務所まで、ボランティアが同行いたします。

福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。

福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと伝えることにより成り立ちます。

もより ふくしじむしよ
最寄の福祉事務所ほか

ちゅうおうくふくしじむしよ ちゅうおうくつきじ ちゅうおうくやくしよ かい
中央区福祉事務所…中央区築地 1-1-1 中央区役所4階

ちよだくふくしじむしよ ちよだくくだんみなみ かい
千代田区福祉事務所…千代田区九段南1-2-1 3階

【耳かきはダメ! ?】

耳かきは止めた方が良く、こんな記事を読んでびっくりしました。耳かきは気持ち良く、毎日の習慣にしている人も多いと思います。今回は耳かきがなぜダメなのか、その理由を紹介します。

まず耳垢には耳の穴から鼓膜までつながる外耳道を保護する役割があり、不要な老廃物ではないそうです。

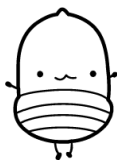
耳垢ができるのは外耳道の外側の約3分の1。耳垢は食べ物を咀嚼したり、あくびをしたりする動きによって耳の穴に向かって徐々に移動します。

湿っている耳垢も外耳道を移動している間に乾くので、耳の穴から自然に落ちるといいます。

耳を掃除する必要はなく、もし掃除するとしても耳の外側を拭くだけで十分。耳かきや綿棒を使うと、耳垢を押し込んでしまい、自然な排出を妨げるそうです。

誤って耳垢を外耳道の奥に押し込み、外耳道を塞いでしまうと、耳の痛みや視力低下、耳鳴り、かゆみ、耳だれといった症状が出ることもあります。こうした場合は専門医を受診する必要があるそうです。

耳の中を覗くことはできないので、汗をかきやすい夏になると、つい耳かきをしがちです。ただ、耳かきが痛みや視力低下の原因になるといって話は別です。これから耳かきをグッと我慢しようと思いました。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。

おにぎりはかならずその日のうちにお召し上がり下さい。

受け取るのは、1人1個でお願いいたします。

よつや なかま れんらくさき
四ツ谷おにぎり仲間 連絡先: 080-7795-8535